

# オムロン 電子体温計 MC-674

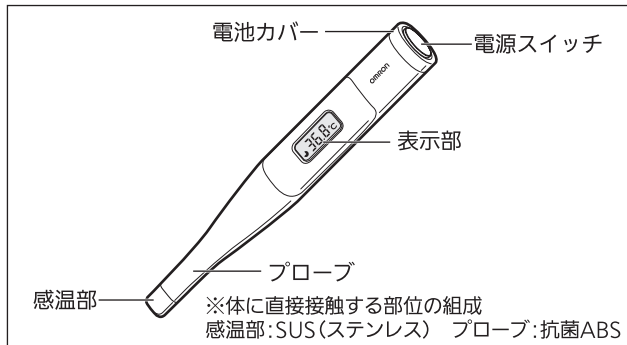
## 【禁忌・禁止】

(電子体温計を適正にご使用いただくための注意事項です。)

- 検温結果の自己診断、治療は危険ですので医師の指導に従ってください。
- \*\* [自己診断は、病気が悪化する原因になります。]
- 人の体温測定以外に使用しないでください。
- \*\* [動物などを無理に測ろうとすると、暴れてけがをする原因になります。]

## \*\*【形状・構造及び原理等】

### \*\* 1. 形状



### \*\* 2. 構成

| 標準付属品               |    |
|---------------------|----|
| 収納ケース               | 1個 |
| お試用電池(リチウム電池CR1025) | 1個 |
| 取扱説明書(品質保証書付き)      | 1部 |
| 医療機器添付文書(本書)        | 1部 |

### \*\* 3. 動作原理

本製品は、サーミスタの抵抗変化を利用して温度を検出し、測定開始から60秒後に予測値を、それ以降は、実測値の最高温度を0.1℃単位で表示する電子体温計である。

測定中は、測定開始から60秒後に予測測定が終了した事を知らせるブザーが鳴る。測定をそのまま続けると、予測測定開始後から約10分後に実測測定終了のブザーが鳴る。

### 4. 本体寸法及び重量

|      |                         |
|------|-------------------------|
| 外形寸法 | : 幅17.8×長さ135×奥行き12.4mm |
| 質量   | : 約15 g(電池含む)           |

### 5. 電氣的定格

|      |                      |
|------|----------------------|
| 電源   | : リチウム電池CR1025(DC3V) |
| 電撃保護 | : 内部電源機器 B形装着部       |
| 消費電力 | : 0.01 W             |

### \*\* 6. 性能及び安全性に関する規格等

- 最高温度保持機能 : 実測した最高温度値を保持し一定時間表示する
- デジタル表示 : 実測した体温をデジタル表示する
- 最大許容誤差 : 一般用 ±0.1℃(32~42℃)  
※標準室温23℃にて恒温水槽で実測測定した場合
- 電源電圧 : JIS T 1140:2014に適合
- 防 浸 : JIS T 1140:2014に適合
- 測温範囲 : 一般用 32.0~42.0℃
- 最小表示単位 : 一般用 0.1℃
- 測定範囲外告知 : 32.0℃未満のとき「L」を表示、42.0℃を超えるとき「H」を表示
- 感温部 : サーミスタ
- 測定方式 : 予測・実測(ピークホールド方式)
- 体温表示 : デジタル表示3桁+℃表示、0.1℃毎
- 使用環境周囲温度 : +10~+40℃ 相対湿度: 30~85%RH

※試験は JIS T 1140:2014による

### 7. EMC適合

本製品はEMC規格IEC 60601-1-2:2007に適合しています。

## \*\*【使用目的又は効果】

本製品は、サーミスタ式の電子体温計です。体温計の感温部をわきに接触させて、人の体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示します。わき専用。

## \*\*【使用方法等】

- 電源スイッチを押して電源を入れます。
  - 表示部が「検温準備完了表示」になっていることを確認します。
  - 感温部をわきに挿入し、密着させます。
  - 予測検温を終了するまで、本体を保持します。
  - 予測検温終了のブザー音で、予測検温値を確認します。
  - 予測検温のみの場合は、電源スイッチを押して電源を切ります。実測検温の場合はそのまま検温を続けます。
  - 予測検温開始から約10分で測定が終了しブザー音が鳴ります。
  - 実測検温値を確認し、電源スイッチを押して電源を切ります。
- ・詳細については取扱説明書をよくお読みください。

## 【使用上の注意】

- わき以外で検温しないでください。
- 連続して検温しないでください。一度電源を切り、30秒以上間隔をあけてから、もう一度検温してください。
- 検温中、感温部を検温する部位に密着させるように固定し、空隙はつくりないようにしてください。また、大幅に動かさないでください。
- 電池の電圧が低下すると電池マークが表示されますので電池を取り替えてください。
- 運動や入浴後、30分以上あけてから検温してください。
- 飲食後、30分以上あけてから検温してください。
- 起床直後の行動開始時期は、比較的激しく体温が上昇しますので、30分以上あけてから検温してください。
- わきの下が汗ばんでいるときは、わきの下を乾いた布で数回拭いてから検温してください。
- 感温部およびプローブは防浸ですが、表示部は防浸ではありません。本体を水につけないでください。
- 感温部を強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
- 乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、お子様だけのご使用はさけてください。
- 周囲温度は10~40℃の範囲で使用してください。

## \*\*【保管方法及び有効期間等】

### \*\* 1. 保管方法

次のような環境に保管してください。

保管環境周囲温度: -20~+60℃

相対湿度: 10~95%RH

次のようなところに保管しないでください。

- 水のかかるところ。
- 高温・多湿、直射日光、ホコリ、暖房器具のそば、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
- 傾斜、振動、重圧、衝撃(運搬時を含む)のあるところ。
- 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

### 2. 耐用期間

\*\* 標準的な使用期間: 5年[自己認証(当社データ)による]

## 【保守・点検に係る事項】

- 故障した場合は勝手に修理、分解せず、お客様サービスセンターにご連絡ください。
- 勝手に改造しないでください。
- 本製品に水や化学薬品をかけないでください。
- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみ込ませた布をかたく絞って拭き取った後、やわらかい布でから拭きしてください。

## \*\*【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元: オムロン ヘルスケア株式会社

電話: 0120-30-6606

(オムロン お客様サービスセンター)